

## 民間給与実態調査の概要

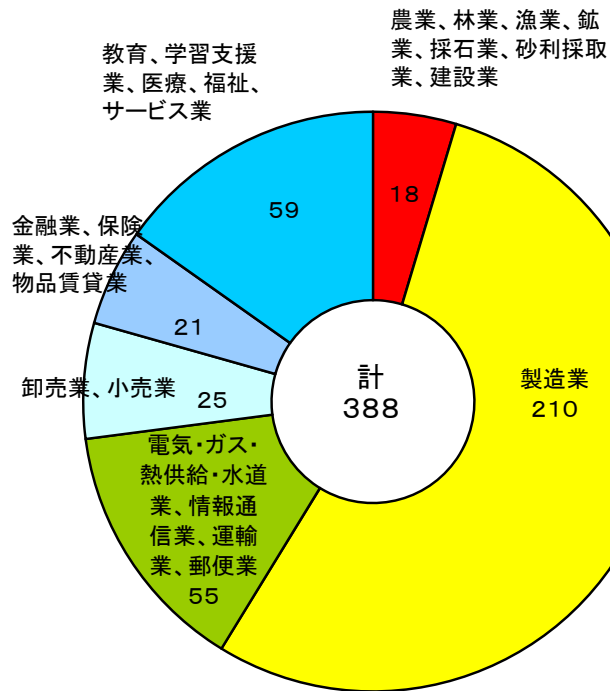
平成 28 年 10 月  
静岡県人事委員会

－ 目 次 －

	ページ
① 産業別調査事業所数 . . . . .	1
② 職種別・学歴別初任給 . . . . .	2
③ 職種別平均年齢及び平均給与月額 . . . . .	3
④ 家族手当の状況 . . . . .	4
⑤ 住宅手当の状況 . . . . .	4
⑥ 冬季賞与の考課査定分の割合 . . . . .	5
⑦ ボーナス（賞与及び臨時給与）の支給状況 . . . . .	6
⑧ 給与改定の状況 . . . . .	7
⑨ 定期昇給制度の状況 . . . . .	8

## ① 産業別調査事業所数

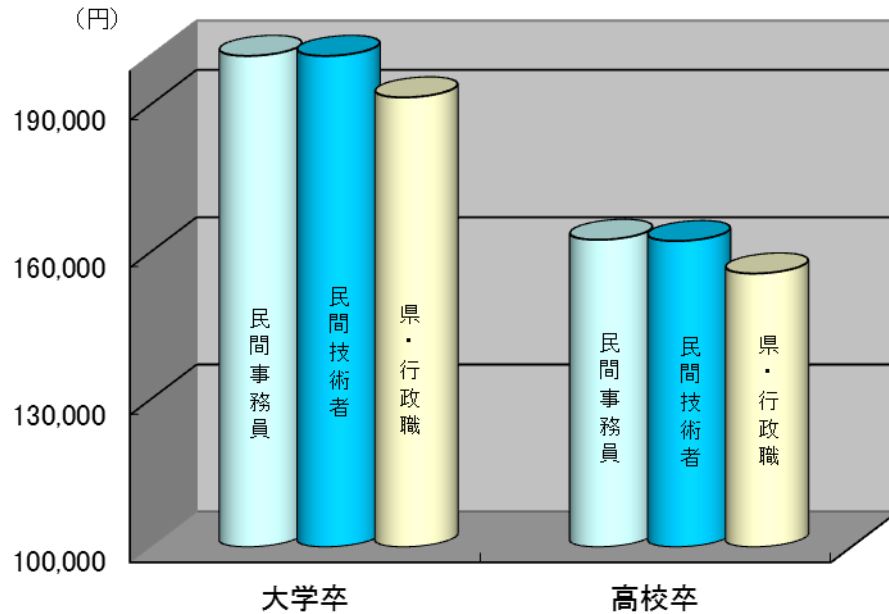
民間給与実態調査の調査事業所数は、444事業所を対象とし、調査不能の56事業所を除き、388事業所の実地調査を完了しました。産業別では製造業が最も多く、調査事業所の約5割を占めています。



産業	企業規模					
	規模計	3,000人以上	1,000人以上 3,000人未満	500人以上 1,000人未満	100人以上 500人未満	50人以上 100人未満
産業計	388	69	45	51	152	71
農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業	18	6	1	2	4	5
製造業	210	24	30	31	86	39
電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、郵便業	55	22	5	3	17	8
卸売業、小売業	25	2	0	6	11	6
金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業	21	9	2	5	5	0
教育、学習支援業、医療、福祉、サービス業	59	6	7	4	29	13

## ② 職種別・学歴別初任給

民間企業の職種別、学歴別の初任給は、大学卒の事務員が201,711円、技術者が202,947円、高校卒の事務員が162,563円、技術者が162,310円となっています。

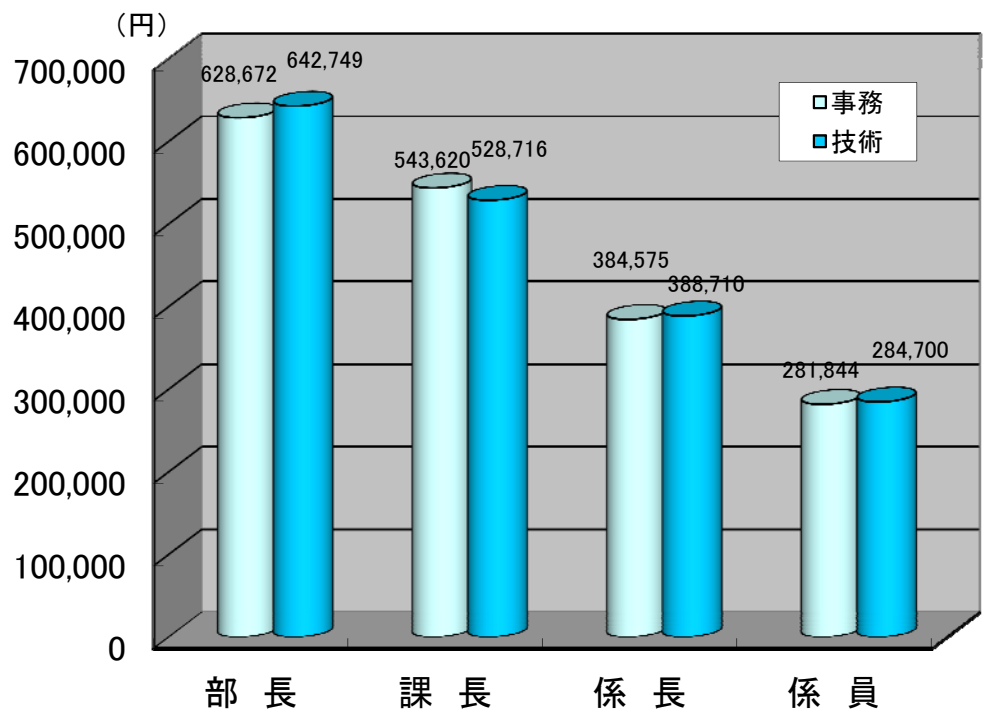


	大学卒	高校卒
民間事務員	201,711 円	162,563 円
民間技術者	202,947 円	162,310 円
県(行政職)	191,550 円	155,706 円

(注) 県職員は、地域手当3.6%を含んだ額

### ③ 職種別平均年齢及び平均給与月額

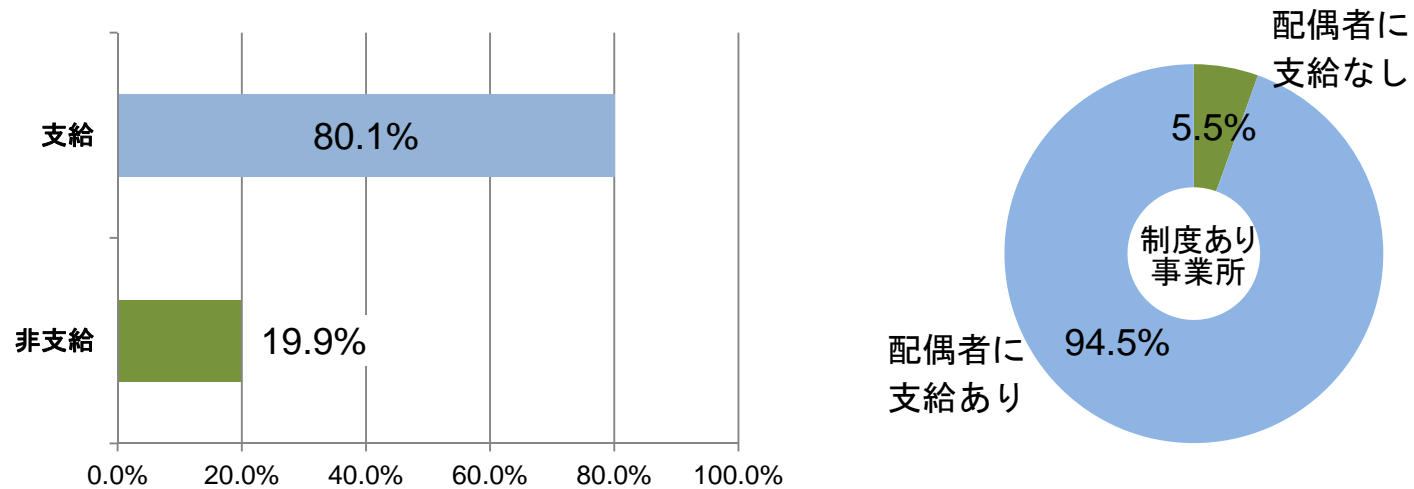
民間企業の職種別の平均給与月額、平均年齢は以下のとおりです。平成28年4月分の平均給与月額は、課長以外の職種において技術関係職種の方が高くなっています。



職種名		平均年齢 (歳)	平成28年4月分 平均給与月額(円)
事務 関係 職種	部長	52.7	628,672
	課長	48.8	543,620
	係長	44.6	384,575
	係員	37.1	281,844
技術 関係 職種	部長	52.3	642,749
	課長	48.5	528,716
	係長	44.3	388,710
	係員	35.4	284,700

#### ④ 家族手当の状況

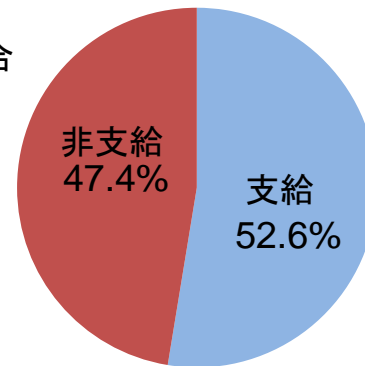
支給事業所の割合



(注) 共に従業員数ウェイトを用いて算出した割合である。

#### ⑤ 住宅手当の状況

支給事業所の割合



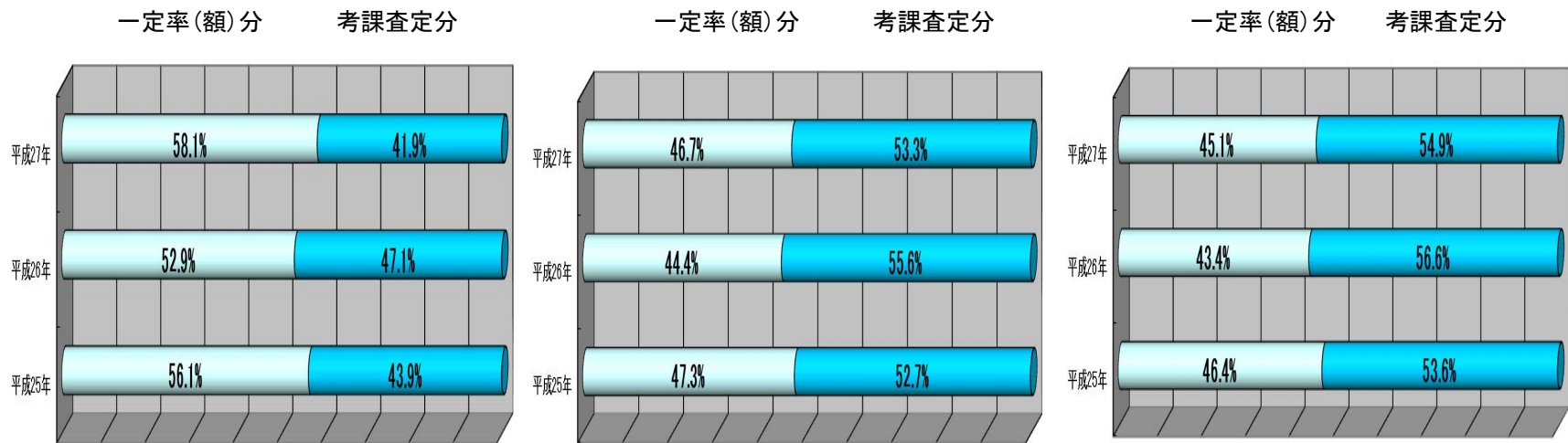
(注) 事業所数ウェイトを用いて算出した割合である。

## ⑥ 冬季賞与の考課査定分の割合

**係員**

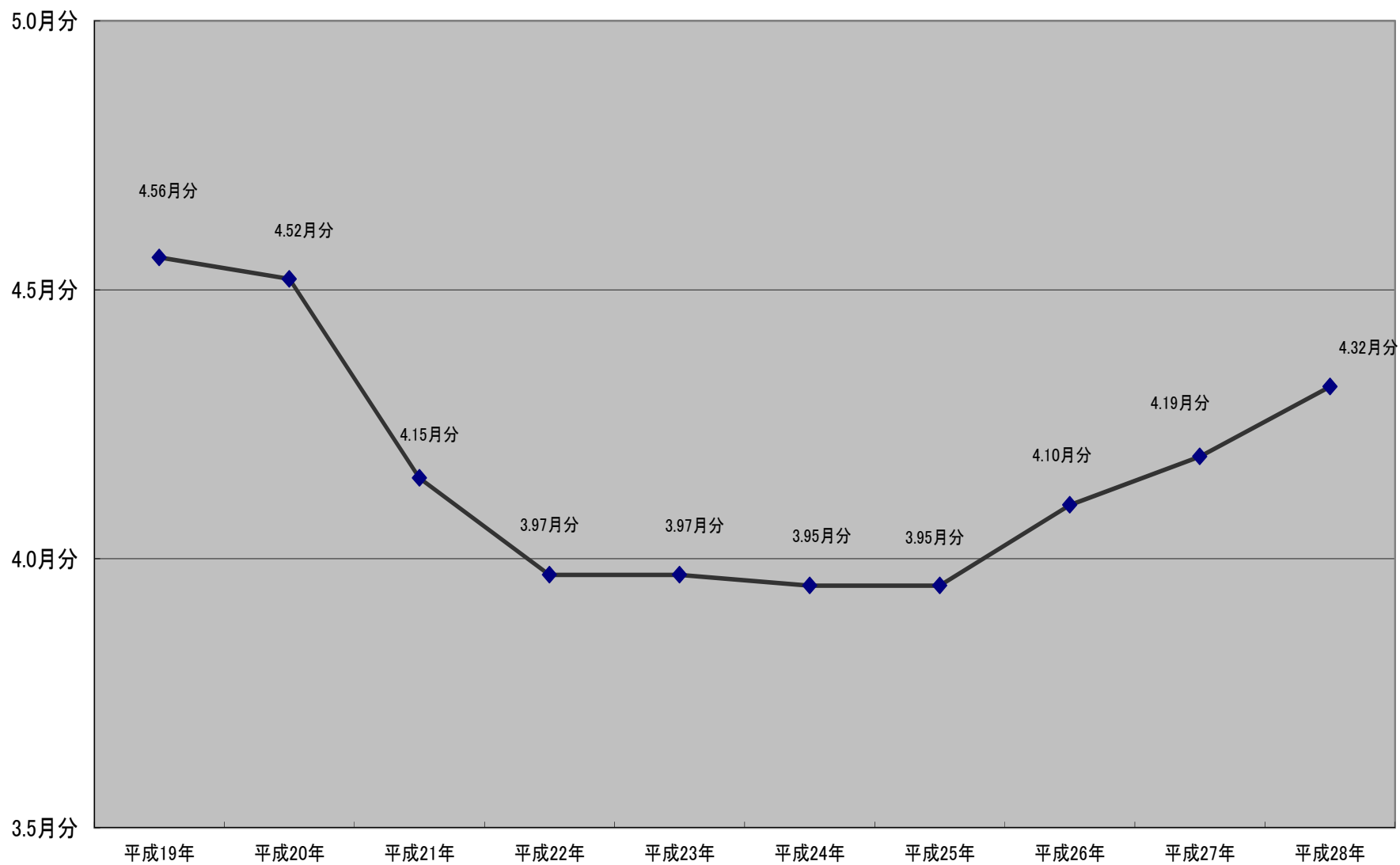
**課長級**

**部長級(非役員)**



(注) 事業所数ウェイトを用いて算出した割合である

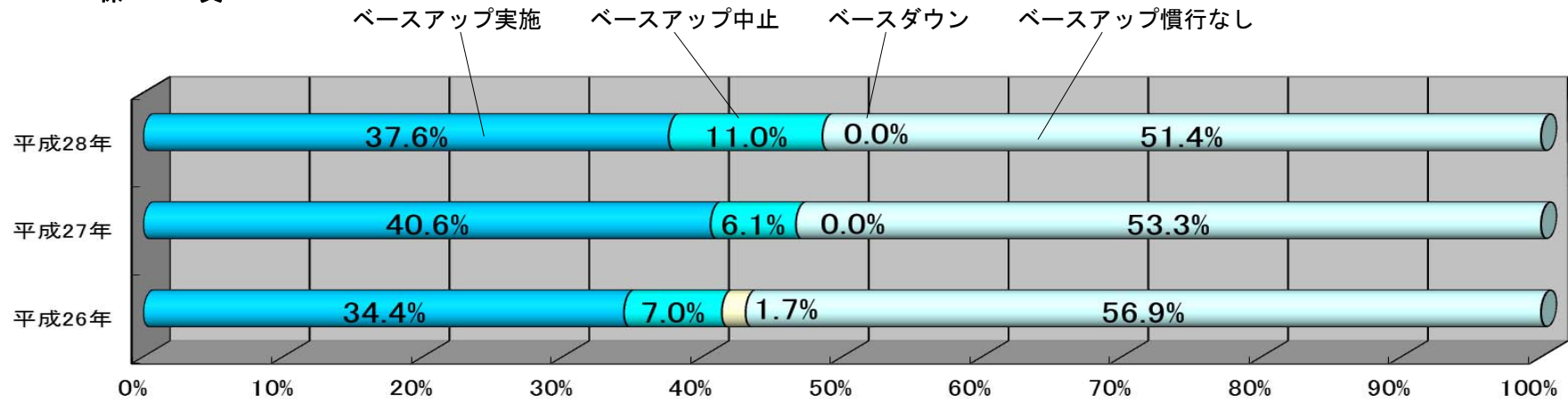
⑦ ボーナス（賞与及び臨時給与）の支給状況



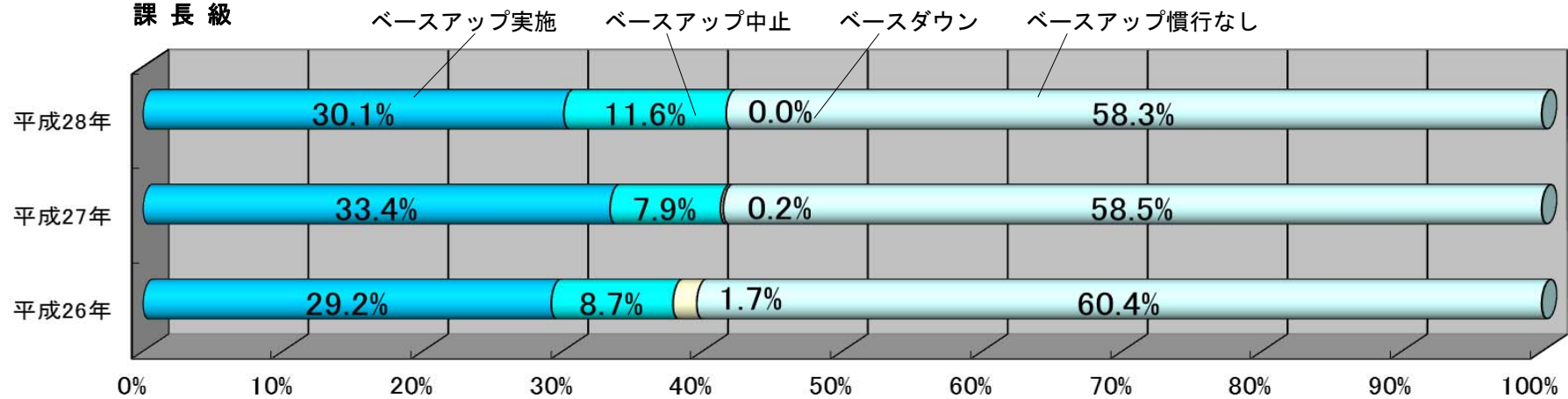


### ⑧ 給与改定の状況

係 員

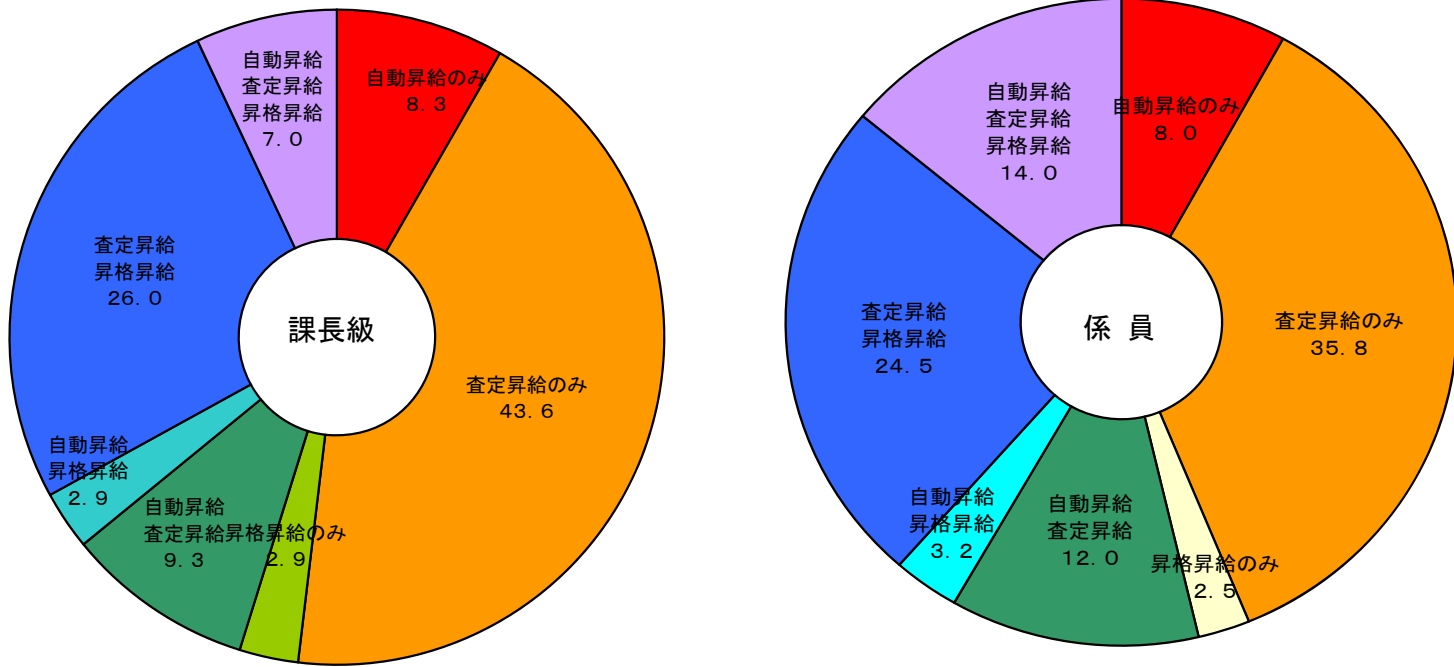


課 長 級



(注) 事業所数ウエイトを用いて算出した割合である。

⑨ 定期昇給制度の状況



- (注) 1 定期昇給制度ありの事業所数を 100 とした割合であり、事業所数ウエイトを用いて算出した割合である。  
 2 定期昇給とは、事業所で定期昇給と呼ばれるもので、毎年自動的に昇給する「自動昇給」のほか、定期の時期に一斉に行う「査定昇給」及び「昇格昇給」を含む。